

「工場・ビル等の省エネ／節電セミナー」

- 主催：環境推進委員会
- 担当部署：環境部
- 参加者数：約130名（東京・大阪）

概要

エネルギー・温暖化政策が議論されている中、今後も電力供給の制約やコスト増の課題があり、企業では継続して省エネ／節電を進めていく必要がある。この度環境推進委員会主催で東京と大阪で「工場・ビル等の省エネ／節電対策セミナー」を開催し次の通り省エネ対策事例等の紹介等を行った。

両会場で約130名の聴講者が参加し、具体的な省エネ対策等について活発な質疑応答が行われた。



東京会場風景

プログラム

東京：6月2日（月）

○「省エネルギー政策の動向」

経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー対策課 江藤 浩太 氏

○「電力見える化システムを活用した生産時CO₂削減活動」

内田 博明 氏（三菱電機㈱ 群馬製作所 製造管理部 製造企画課 専任）

○「グリーン生産技術の適用事例について」

石川 鉄二 氏（富士通㈱ 環境本部 グリーンマネジメント統括部 マネージャ）

○「温暖化対策の取り組み」

大塚 浩亮 氏（㈱村田製作所 環境部 環境推進課）

○「グリーンITの導入による省エネ・節電対策について」

グリーンIT委員会 IT省エネ貢献専門委員会 委員長 中山 憲幸 氏
（日本電気㈱ 環境推進本部 環境推進部 エキスパート）

大阪：6月6日（金）（石川講師、大塚講師は、東京・大阪共通）

○「エネルギーを巡る状況とエネルギー基本計画の概要」

資源エネルギー庁 総合政策課 需給政策室 安藤 尚貴 氏

○「テーマ JIT（Just in Time）活動を活用した生産時CO₂削減への取り組み」

片瀬 憲一 氏（三菱電機㈱ 静岡製作所 製造管理部 環境工務課 工務係長）

○「グリーンITの導入による省エネ・節電対策について」

JEITAグリーンIT委員会 朽網 道徳 氏（富士通㈱ 環境本部 プリンシパルテクノロジスト）